





# 「たすけあうまち城郷」 達成のための活動指針

## 2 わたしたちのまちの特色

城郷地区は、小机町・鳥山町・岸根町からなり、9つの自治会町内会があります。鉄道駅は、横浜線小机駅と市営地下鉄岸根公園駅があり、新横浜公園、岸根公園、小机城址市民の森、日産スタジアム、横浜労災病院、横浜ラポール等の資源に恵まれています。

現在人口は23,450人で、約10,800世帯が住み、年々少しずつ増える傾向にあります。年少人口比率は13.8%と区平均より高く、高齢化率は16.2%と区平均よりも低いのですが、子育て支援と並行して高齢化への対応が徐々に大きな課題になりつつあります。

小机町と岸根町を中心に、子育て中の新住民の増加が目立ち、新旧住民の相互交流が必要になっているとともに、子育て支援や高齢者のミニデイ、障がい者との交流等といったボランティア活動の担い手拡大、各活動を横つなぎする必要性が強まっています。

## 3 これまでの頑張り

第1期計画では、「交流」「情報・相談」「ボランティア・担い手」という3つの取り組みを行いました。

「交流」の具体的な成果は、城郷小机地域ケアプラザによる交流情報の発信機能強化、発達障がい児向けの「しろさと地区放課後プラザ」の設置、平成22年4月にはコミュニティハウス「ホッと・カフェ」が開設されました。ミニデイサロン「城郷ひろば」に続き、平成17年1月からはグループひまわりによる「ふれあい昼食会」、平成20年9月からは毎月工夫を凝らしたプログラムで開催する交流サロン「城郷よってこ会」など、様々な交流会が有機的に活動の輪を広げています。さらに、転倒予防体操や健康体操などのグループが活動を通じて交流を深めています。

また、相互支援・交流を目的に、家事支援ボランティア「城郷ふれあいの会」が平成19年9月より活躍し、市民生活を地域で支えています。

「情報・相談」の具体的な成果は、『ふくしの城郷』・『ふくしの伝言板』等のポスティング、支えあい連絡会作成の家庭用緊急連絡先カードの全戸配布、地区民児協による子育てサロンでの相談の実施などです。

「ボランティア・担い手」の具体的な成果は、グループひまわり・城郷ふれあいの会・城郷よってこ会などで多くのボランティアが登録し活動が定着しています。また、自治会町内会によるチラシ配布などで効果をあげています。

## 4 これから目指していく姿

地域みんなが「たすけあうまち城郷」

- (1) みんなが世代や立場を超えて交流するまち  
【交流】
- (2) 必要な情報が伝わり相談しやすい安心のまち  
【情報・相談】
- (3) 担い手が広がり活動がつながるまち  
【ボランティア・担い手】



「地域の見守りネットワーク構築支援事業」の取り組みである

『ダン・ラン～男同志の昼食会～』の会食場面

## 5 わたしたちのまちの取り組み

推進委員会では、第1期計画での取り組み及び、第2期計画の検証をもとに、計画内容を検討した結果、次の4つを取組み目標とします。「ひっとプラン港北」の3つのキーワード（ひろがる、つながる、とどく）に対応して、取組みの目標と具体策を下記のように掲げます。

- ① 城郷よってこ会の地域展開（拡充）
- ② 城郷地区ボランティア連絡協議会の設立と取組み（新規）
- ③ しろさと地区放課後プラザの支援（拡充）
- ④ ホットカフェへの地域支援（拡充）

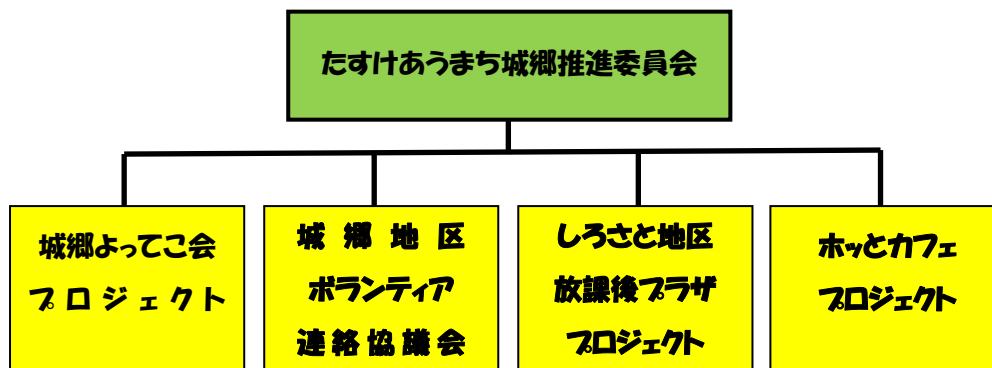
キーワード		取組	
		目標	具体策
ひろがる	理解	<p>●城郷よってこ会の地域展開</p> <p>毎月行う高齢者サロン「城郷よってこ会」をできるところ（自治会町内会単位）でできる形で実施。</p> 	<p>○自治会町内会の状況に応じて、可能な開催方法を検討 (城郷よってこ会・老人クラブ・自治会町内会・民生委員と連携)</p> <p>○開催場所（町内会館・自治会館）の検討・確保</p>
	担い手	<p>●城郷地区ボランティア連絡協議会の設立と取組み</p> <p>各地域・各テーマで活動するボランティアグループが協働して、担い手問題等に取り組む</p> 	<p>○運営委員会を定期的を開催する。</p> <p>○ボランティア団体相互の情報交換を密にする。 (情報交換の中から必要に応じて以下の事柄にも取り組む)</p> <p>○ボランティア相互の交流を図る。</p> <p>○担い手育成のための講座を開催する。</p>
つながる	知る	<p>●しろさと地区放課後プラザの支援</p> <p>自閉症・ダウン症等の発達障がいの子どもの居場所事業。事業拡大、開催頻度の拡大。</p> 	<p>○学校との連携方法の検討</p> <p>○年間を通じて定員の確保</p>
	活動	<p>●ホットカフェへの地域支援</p> <p>※みんなの居場所＝誰もが集える交流の場作りを支援する事業</p> <p>地域との関わり強化。</p> 	<p>○施設の地域開放利用の促進 (入りやすいようPRのためののぼり旗の設置、リーフレットの回覧など)</p> <p>○地域の集まりや交流事業への参加の促進 (経営するお母さんによる地域との関係づくり)</p>

## 6 ふり返りの仕方

第2期地域福祉保健計画城郷地区推進委員会が、1年ごとに活動を振り返り、推進体制や具体化に向けた進め方などを検証する司令塔的な役割を果たします。

具体的には、推進委員会のなかに、4つの取組みごとにプロジェクトを立ち上げ、リーダーを中心に推進、検証をすすめるものとします。

【計画推進体制】



## 7 活動風景



城郷ひろば



精神保健サロン  
ひなたぼっこ



ふれあい昼食会



城郷よってこ会の野菜直売



城郷ふれあいの会  
送迎活動

< 城郷地区推進委員会 >